

自治会だより

5月までの動向と今後の自治会活動について

南牧野林自治会
会長 小畑 和滋

1 住民自治意識

令和6年は、滝沢市政にとっても、自治会連合会にとっても重要な年です。市制10周年、自治活動50年のあゆみの節目の年です。滝沢市民として10年間を総括し、これからの滝沢の未来を考える年です。残念ながら、市制10周年の式典、連合会総会でも真剣な総括はありませんでした。市長がそのあいさつで滝沢市の未来である第2次総合計画や、市役所前の商業地建設に触れることさえ皆無でした。

滝沢が単独市制を選択したときの宣言「日本一の住民自治」はどうなったのでしょうか。公約の責任すら取れない市長のもとで、滝沢の原点である宣言の視点を今一度考えることが大切なのではないのでしょうか。

2 5月、6月の動向

通常総会後の5月、6月は、当自治会の諸活動の本格的開始の月です。

活動開始は、自治会業務の引継ぎと自治会費の徴収から始めました。そして、新理事による顔合わせも兼ねて第1回理事会を開催しました。特に理事体制とその職務体制が確定しましたので、情報共有、事業参加の呼びかけも出来ると思います。また、諸ボランティア活動やいきいきサロンなどのグループ活動への参加の呼びかけも出来ると思います。是非参加してください。さらに、行政からの委託契約に関しては、自治会執行部の責任体制と責任ある世話人を置いた委員会を実施します。多くの方の参加を呼びかけます。また、公民館時代からの4大事業は、今のところ、文化祭と芋の子会の実行を決めました。また、コロナ禍で中止していた敬老の集いは復活します。資源回収や地域一斉清掃は例年通り、ゴミ集積所掃除は使用する班で決定になります。自治会館の清掃は館長・管理人指示で利用者が行います。

行政、自治会関連団体との渉外活動は、会長・副会長が当たります。以上、日常活動は昨年通り行います。6月は、日常活動と本格的な自治会活動開始の月です。

3 多様性のあるまちづくり

コロナ禍と急激な都市化の5年間、当自治会は、規約・規定の改正から、組織運営を理事制に切り替え、参加型の自治会として、地域づくりを行ってきました。諸葛川の自然をいかした安全・安心な地域づくりを進めてきました。しかし、それを超えて誰もが住みたくなくなるような魅力あるまちづくりには何かが足りません。住んでいる人だけでなく、他所に住んでいる人たちも行きたくなくなるような地域（まち）づくりが求められています。それは、いろいろな価値観が広がっている社会では、それを包摂できる多様性のあるまちづくりが最も相応しいと思います。各自治会での状況が違いますが、価値観が違う中で都市化されていく地域では、多様性のあるまちづくりが中心になっていくと思います。単一商店が連なるとか、住宅だけの地域とか、半分が町工場というまちはなくなってくると思います。ローカルでも多様性のあるまちづくりが主となると思います。実際、そうなっています。これからは、多様性のあるまちづくりを考えていく必要があります。

今年は、多様性のあるまちづくりのきっかけに、各自治会と諸葛川サミットを行いたいと思います。

5月の出来事・6月の予定

5月の出来事

1日	・広報等配布・自治会だより55号発行
4日	・理事会前の打ち合わせ
12日	・令和6年度第1回理事会 13:30～15:30 自治会館
14日	・広報等仕分け作業および班長への配布
17日	・滝沢市自治会連合会令和6年度総会および滝沢市自主防災組織連絡協議会令和6年度総会 14:30～ ふるさと交流館ホール
19日	・諸葛川の保全を考える会打ち合わせ 13:00～ 自治会館
21日	・賛助会費集金（小畑、外谷） 13:00～
25日	・令和6年度南牧野林自治会班長会議 13:00～ 自治会館
26日	・環境部会 10:30～ 自治会館
27日	・令和6年度第1回学校教育振興協議会 10:50～ 滝沢中央小学校
31日	・広報等仕分け作業および班長への配布

6月の予定

1日	・広報等配布・自治会だより56号発行
9日	・滝沢市クリーン作戦 早朝一斉清掃（草刈り）全員参加 6:00～
13日	・広報等仕分け作業および班長への配布
16日	・資源回収 8:00～
22日	・医療介護よろず相談 13:30～ 自治会館（福祉・教育・健康増進部）
28日	・広報等仕分け作業および班長への配布
	・諸葛川環境保全を考える会運営委員会 ・いきいきサロン、グループ活動運営委員会 ・南牧野林自治会 夏休み前地域見守り懇談会

南牧野林文芸

俳句

連休明け待合室に青風

虎杖の新芽摘む道海に浴い

またひとり失いて散る沙羅の花

不確かな土のぬくもり苗植うる

野の花にスマホかざして露の玉

枯木花子

短歌

山の幸ワラビウレイにコシアブラ春の香りに舌つづみ打つ

目が悪い母の頼みで顔を剃る眉毛整い笑顔嬉しや

元乙女

新短歌

春だ春幸がれ川も水流れ野花のめぶき田植えの色に

彼岸あと母の日法要集まりて手を合わすよりせんこうの位置

自治会がいらぬという時代今より強い人の絆が

春爛漫幼児抱え寄合に住民自治はこういうものだ

満開のみずきのはなの美に通りの名前つけてあげよかご褒美に

清々し朝の楽しみ今日もまた会話にならぬ朝の会話か

牧野林でくの坊

川柳

やってみて事の本質よく見える

人の所為せい己に気づせいつけ我の所為せい

住み心地良くも悪くも我次第

泡沫

※南牧野林文芸では皆様からの投稿を募集しております。
毎月23日までに自治会館右側の事務所ポストへご投函ください。